

ウェアラブル リングスキャナ GSR-1120 を2月より販売開始 レーザーสキャナで長距離、高速読取、ハンズフリーで生産性を大幅にアップ

自動認識システム開発のアイニックス株式会社（東京都目黒区大橋 1-6-2 電話 03-5728-7500 代表取締役 平本純也）は、中国ジェネラルスキャン社（Generalscan）のウェアラブルリングスキャナ GSR-1120 を2月より販売開始します。GSR-1120 は、高性能なレーザースキャナを搭載した新世代のウェアラブルのバーコードスキャナです。指に装着することによりハンズフリーを実現し、リーダを持つ、離すという動作がなく素早く読み取ることができるため、作業効率を 25%以上に改善します。

GSR-1120 は、人差指に装着し側面のトリガーボタンを親指で押して読取します。重量は約 55g と小型、軽量で、違和感なく指に装着することができます。また、トリガーボタンを取り外して左右を入れ替えることにより、利き手に合わせて読取方向を変更できます。またストラップバンドは、お好みに合わせてゴム製とナイロン製を選択できます。

バーコード読取は、米国 Zebra 社のレーザースキャナエンジン EM1350 を搭載していますので、分解能は1次元が 0.127mm と高く、読取距離は JAN コード(0.33mm)で約 60cm と長距離です。また、反射バーコードを使用すれば約 4.5m の優れた読取性能を提供します。

GSR-1120 は、LED、ピーパー音の他にバイブレーターでも読取確認ができますので、騒音の多い現場や静かな病院でも使用できます。したがって、入出庫、ピッキング、棚卸、配送などの物流業務、生産管理、品質管理、資産管理、追跡管理、販売管理、患者認証など、幅広く使用できます。

GSR-1120 は、低消費電力(BLE)に対応した Bluetooth バージョン 4.0 を搭載しているため、Windows、Android、iOS のデバイスと HID や SPP のプロトコルで接続でき、最大 20m の通信が可能です。また、NFC タグ搭載により、Android デバイスと簡単にペアリングできます。通信範囲外ではバッチモードに設定をすることにより、読み取ったデータを内部メモリに約 5,000 件（JAN コード）のデータを蓄積することができます。

600mAh の大容量バッテリーにより、5 秒毎のトリガー間隔で 15 時間以上の読取が可能で、読取回数に換算すると 1 万回以上になります。また、バッテリーを取外しできますので、お客様自信でバッテリー交換が可能です。オプション品である 2 連バッテリーチャージャーによって、非接触で充電できますので接点トラブルを回避できます。

ウェアラブルリングスキャナ GSR-1120 はオープン価格ですが、参考価格は 58,000 円（税別）です。また、大容量バッテリー、通信、充電用 USB ケーブル、ゴム製/ナイロン製ストラップが付属しています。また、物流システムや製造システム向けに、年間 3,000 台の販売を計画しています。



コンパクトなデザイン



バッテリーを交換可能



2 スロット バッテリチャージャ (オプション)